

**【表紙】**

|            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                                |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                    |
| 【提出先】      | 近畿財務局長                                |
| 【提出日】      | 2020年2月7日                             |
| 【四半期会計期間】  | 第45期第3四半期（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日） |
| 【会社名】      | 株式会社G 7ホールディングス                       |
| 【英訳名】      | G-7 HOLDINGS Inc.                     |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 金田 達三                           |
| 【本店の所在の場所】 | 神戸市須磨区弥栄台3丁目1番地の6                     |
| 【電話番号】     | (078)797-7700(代表)                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役財務部長 岸本 安正                         |
| 【最寄りの連絡場所】 | 神戸市須磨区弥栄台3丁目1番地の6                     |
| 【電話番号】     | (078)797-7700(代表)                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役財務部長 岸本 安正                         |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)      |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                             | 第44期<br>第3四半期連結<br>累計期間            | 第45期<br>第3四半期連結<br>累計期間            | 第44期                              |
|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                           | 自2018年<br>4月1日<br>至2018年<br>12月31日 | 自2019年<br>4月1日<br>至2019年<br>12月31日 | 自2018年<br>4月1日<br>至2019年<br>3月31日 |
| 売上高 (百万円)                      | 92,763                             | 98,799                             | 122,502                           |
| 経常利益 (百万円)                     | 4,155                              | 5,046                              | 5,019                             |
| 親会社株主に帰属する四半期<br>(当期)純利益 (百万円) | 2,619                              | 3,244                              | 3,041                             |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)            | 2,526                              | 3,359                              | 2,935                             |
| 純資産額 (百万円)                     | 19,339                             | 21,818                             | 19,502                            |
| 総資産額 (百万円)                     | 45,797                             | 47,304                             | 44,691                            |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)            | 108.14                             | 133.94                             | 125.56                            |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期<br>(当期)純利益 (円) | -                                  | -                                  | -                                 |
| 自己資本比率 (%)                     | 41.3                               | 46.1                               | 43.6                              |

| 回次              | 第44期<br>第3四半期連結<br>会計期間             | 第45期<br>第3四半期連結<br>会計期間             |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間            | 自2018年<br>10月1日<br>至2018年<br>12月31日 | 自2019年<br>10月1日<br>至2019年<br>12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 58.77                               | 47.56                               |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動は次のとおりであります。

(その他事業)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、株式会社めぐみのさとファーム、台湾七品股份有限公司の2社を連結の範囲に含めております。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用環境の改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調にあるものの、相次ぐ自然災害や消費税増税による消費動向の影響や米中貿易摩擦の長期化による世界経済の減速が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しております。小売業界におきましては、消費者の根強い節約志向やライフスタイルの変化による販売チャネルの多様化、人手不足による人材確保が困難な状況に加えて、10月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減など、厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のなかで、当社グループは、人づくり、組織づくりの再構築を図ると共に、売上から利益重視の生産性向上を図り、収益力の拡大に取り組みました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は98,799百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は4,922百万円（前年同期比17.2%増）、経常利益は5,046百万円（前年同期比21.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,244百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

オートボックス・車関連事業につきましては、安全運転に対する意識の高まりからドライブレコーダーの販売が好調に推移しました。しかしながら、10月より実施された消費税増税後の駆け込み需要の反動減や記録的な暖冬により、スタッドレスタイヤやタイヤチェーン等の冬季販売商品の需要が伸び悩みました。当第3四半期連結会計期間の出店につきましては、「オートボックス」を千葉県に1店舗（市原店）オープンしました。「バイクワールド」の出店につきましては、愛知県に1店舗（名古屋みなと店）移転オープンしました。これにより、売上高は28,894百万円（前年同期比0.1%増）となり、営業利益は1,738百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

業務スーパー・こだわり食品事業につきましては、良質な食材を、お買い得な価格で提供する業務スーパーおよび精肉販売のテラバヤシが堅調に推移しました。またメディアによる業務スーパー商品の紹介等により新規顧客の来店にも繋がりました。当第3四半期連結会計期間の出店につきましては、「業務スーパー」を岐阜県に1店舗（岩地店）、神奈川県に1店舗（二宮中里店）、愛知県に1店舗（尾張瀬戸店）、千葉県に1店舗（川間店）オープンしました。「テラバヤシ」の出店につきましては、兵庫県に3店舗（加古川店、花田店、下手野店）、岐阜県に1店舗（岩地店）、神奈川県に1店舗（二宮中里店）、愛知県に1店舗（尾張瀬戸店）、千葉県に1店舗（川間店）オープンしました。これにより、売上高は66,181百万円（前年同期比9.7%増）となり、営業利益は2,857百万円（前年同期比24.3%増）となりました。

その他事業の当第3四半期連結会計期間の出店につきましては、農産物直売所「めぐみの郷」を岐阜県に1店舗（岩地店）、神奈川県に1店舗（二宮中里店）、愛知県に1店舗（尾張瀬戸店）、千葉県に1店舗（川間店）オープンしました。これにより、売上高は3,722百万円（前年同期比5.4%増）となり、営業利益は94百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

財政状態につきましては、次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,612百万円増加し47,304百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ297百万円増加し25,486百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,315百万円増加し21,818百万円となり自己資本比率は46.1%となりました。

#### (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (3) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 52,000,000  |
| 計    | 52,000,000  |

(注) 2019年12月2日開催の取締役会決議により、2020年1月1日付で株式分割に伴う定款の変更が行われ、発行可能株式総数は52,000,000株増加し、104,000,000株となっております。

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2019年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2020年2月7日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容            |
|------|---|----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 13,336,400                              | 26,672,800                 | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 13,336,400                              | 26,672,800                 | -                                  | -             |

(注) 2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っており、発行済株式総数が13,336,400株増加しております。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金残<br>高(百万円) |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 2019年10月1日～<br>2019年12月31日 | -                      | 13,336                | -               | 1,785          | -                     | 2,723            |

(注) 2019年12月2日開催の取締役会決議により、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、発行済株式総数は、13,336千株増加し、26,672千株となっております。

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                     | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -                          | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                          | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -                          | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 1,225,700 | -        | -  |
|                | (相互保有株式)<br>普通株式 100       | -        |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 12,105,500            | 121,055  | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式 5,100                 | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 13,336,400                 | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -                          | 121,055  | -  |

(注)「完全議決権株式(その他)」の中には、証券保管振替機構名義の株式が2,600株(議決権26個)含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称                | 所有者の住所             | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|---------------------------|--------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| (自己保有株式)<br>株)G 7ホールディングス | 神戸市須磨区弥栄台<br>3-1-6 | 1,225,700    | -            | 1,225,700   | 9.19                   |
| (相互保有株式)<br>株)G 7ミートセラバヤシ | 横浜市神奈川区金港町<br>7-15 | 100          | -            | 100         | 0.00                   |
| 計                         | -                  | 1,225,800    | -            | 1,225,800   | 9.19                   |

(注)当第3四半期会計期間末日現在の自己株式数は自己保有株式1,225,700株、相互保有株式100株となっております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 14,518                  | 14,189                        |
| 受取手形及び売掛金     | 2,773                   | 3,665                         |
| 商品及び製品        | 5,767                   | 7,020                         |
| その他           | 1,521                   | 1,841                         |
| 貸倒引当金         | 5                       | 7                             |
| 流動資産合計        | 24,575                  | 26,709                        |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        |                         |                               |
| 建物及び構築物       | 19,462                  | 19,838                        |
| 減価償却累計額       | 12,704                  | 13,223                        |
| 建物及び構築物(純額)   | 6,758                   | 6,615                         |
| 機械装置及び運搬具     | 1,494                   | 1,489                         |
| 減価償却累計額       | 1,085                   | 1,053                         |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 409                     | 436                           |
| 土地            | 5,015                   | 5,015                         |
| 建設仮勘定         | 1                       | 378                           |
| その他           | 4,876                   | 5,049                         |
| 減価償却累計額       | 3,768                   | 4,013                         |
| その他(純額)       | 1,108                   | 1,035                         |
| 有形固定資産合計      | 13,293                  | 13,481                        |
| 無形固定資産        |                         |                               |
| のれん           | 150                     | 123                           |
| その他           | 263                     | 337                           |
| 無形固定資産合計      | 414                     | 460                           |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 投資有価証券        | 510                     | 585                           |
| 敷金及び保証金       | 3,960                   | 4,222                         |
| 繰延税金資産        | 1,707                   | 1,651                         |
| その他           | 759                     | 760                           |
| 貸倒引当金         | 530                     | 568                           |
| 投資その他の資産合計    | 6,408                   | 6,652                         |
| 固定資産合計        | 20,115                  | 20,594                        |
| 資産合計          | 44,691                  | 47,304                        |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 買掛金           | 6,131                   | 7,710                         |
| 短期借入金         | 7,456                   | 6,906                         |
| 未払法人税等        | 1,317                   | -                             |
| 賞与引当金         | 866                     | 278                           |
| ポイント引当金       | 24                      | -                             |
| その他           | 3,738                   | 4,914                         |
| 流動負債合計        | 19,534                  | 19,810                        |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 1,348                   | 1,343                         |
| 役員退職慰労引当金     | 731                     | 731                           |
| 資産除去債務        | 1,736                   | 1,754                         |
| 退職給付に係る負債     | 615                     | 660                           |
| その他           | 1,223                   | 1,184                         |
| 固定負債合計        | 5,654                   | 5,675                         |
| 負債合計          | 25,188                  | 25,486                        |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,785                   | 1,785                         |
| 資本剰余金         | 2,905                   | 2,905                         |
| 利益剰余金         | 16,137                  | 18,337                        |
| 自己株式          | 725                     | 725                           |
| 株主資本合計        | 20,102                  | 22,303                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 10                      | 146                           |
| 土地再評価差額金      | 514                     | 514                           |
| 為替換算調整勘定      | 142                     | 152                           |
| 退職給付に係る調整累計額  | 11                      | 2                             |
| その他の包括利益累計額合計 | 634                     | 517                           |
| 非支配株主持分       | 34                      | 32                            |
| 純資産合計         | 19,502                  | 21,818                        |
| 負債純資産合計       | 44,691                  | 47,304                        |

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                                       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年12月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高                                   | 92,763   | 98,799   |
| 売上原価                                  | 68,448   | 73,124   |
| 売上総利益                                 | 24,315   | 25,675   |
| 販売費及び一般管理費                            | 20,115   | 20,752   |
| 営業利益                                  | 4,200  | 4,922  |
| 営業外収益                                 |  |  |
| 受取利息                                  | 10   | 3  |
| 受取配当金                                 | 0  | 3  |
| 受取手数料                                 | 132  | 128  |
| 協賛金収入                                 | 89   | 97   |
| その他                                   | 67   | 39   |
| 営業外収益合計                               | 300  | 273  |
| 営業外費用                                 |  |  |
| 支払利息                                  | 50   | 22   |
| 為替差損                                  | 80   | 0  |
| 貸倒引当金繰入額                              | 111  | 75   |
| その他                                   | 101  | 50   |
| 営業外費用合計                               | 345  | 148  |
| 経常利益                                  | 4,155  | 5,046  |
| 特別利益                                  |  |  |
| 資産除去債務戻入益                             | -  | 56   |
| 受取保険金                                 | -  | 22   |
| 特別利益合計                                | -  | 78   |
| 特別損失                                  |  |  |
| 店舗閉鎖損失                                | 37   | -  |
| 投資有価証券評価損                             | -  | 124  |
| 減損損失                                  | 54   | 74   |
| 災害による損失                               | -  | 18   |
| 特別損失合計                                | 92   | 217  |
| 税金等調整前四半期純利益                          | 4,063  | 4,907  |
| 法人税等                                  | 1,399  | 1,665  |
| 四半期純利益                                | 2,663  | 3,242  |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失( ) | 44   | 2  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益                      | 2,619  | 3,244  |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 2,663  | 3,242  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 163  | 135  |
| 為替換算調整勘定        | 4  | 10   |
| 退職給付に係る調整額      | 22   | 8  |
| その他の包括利益合計      | 136  | 117  |
| 四半期包括利益         | 2,526  | 3,359  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,482  | 3,361  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 44   | 2  |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、株式会社めぐみのさとファーム、台湾七品股份有限公司の2社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費   | 1,233百万円                                       | 1,131百万円                                       |
| のれんの償却額 | 34   | 36   |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2018年5月14日<br>取締役会  | 普通株式  | 496             | 41.0                | 2018年3月31日 | 2018年6月13日 | 利益剰余金 |
| 2018年10月31日<br>取締役会 | 普通株式  | 423             | 35.0                | 2018年9月30日 | 2018年12月3日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2019年5月13日<br>取締役会  | 普通株式  | 520             | 43.0                | 2019年3月31日 | 2019年6月12日 | 利益剰余金 |
| 2019年10月31日<br>取締役会 | 普通株式  | 520             | 43.0                | 2019年9月30日 | 2019年12月2日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                           | 報告セグメント           |                         |        | その他<br>(注)1 | 合計     | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|-------------------|-------------------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | オートバックス<br>・車関連事業 | 業務スーパー・<br>こだわり食品<br>事業 | 計      |             |        |             |                               |
| 売上高                       |                   |                         |        |             |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 28,878            | 60,354                  | 89,232 | 3,531       | 92,763 | -           | 92,763                        |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | 3                 | 40                      | 44     | 36          | 81     | 81          | -                             |
| 計                         | 28,881            | 60,395                  | 89,276 | 3,568       | 92,845 | 81          | 92,763                        |
| セグメント利益                   | 1,623             | 2,298                   | 3,921  | 106         | 4,027  | 172         | 4,200                         |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スイーツ事業、アグリ事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 172百万円には、セグメント間取引消去等による 1,000百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 828百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・財務部門等の管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

業務スーパー・こだわり食品事業において、店舗の閉店が決定されたことにより、減損損失を13百万円計上しております。

その他事業において、店舗の閉店が決定されたことにより、減損損失を41百万円計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                           | 報告セグメント           |                         |        | その他<br>(注)1 | 合計     | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|-------------------|-------------------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | オートバックス<br>・車関連事業 | 業務スーパー・<br>こだわり食品<br>事業 | 計      |             |        |             |                               |
| 売上高                       |                   |                         |        |             |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 28,894            | 66,181                  | 95,076 | 3,722       | 98,799 | -           | 98,799                        |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | 4                 | 35                      | 39     | 27          | 66     | 66          | -                             |
| 計                         | 28,898            | 66,216                  | 95,115 | 3,750       | 98,865 | 66          | 98,799                        |
| セグメント利益                   | 1,738             | 2,857                   | 4,596  | 94          | 4,690  | 232         | 4,922                         |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、アグリ事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額232百万円には、セグメント間取引消去等による1,047百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用815百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・財務部門等の管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

オートバックス・車関連事業において、店舗の閉店が決定されたことにより、減損損失を8百万円計上しております。

業務スーパー・こだわり食品事業において、店舗の閉店が決定されたことにより、減損損失を22百万円計上しております。

その他事業において、店舗の閉店が決定されたこと等により、減損損失を43百万円計上しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                              | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年12月31日) |
|------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益                  | 108円14銭  | 133円94銭  |
| (算定上の基礎)                     |  |  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益<br>(百万円)    | 2,619  | 3,244  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)            | -  | -  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円) | 2,619  | 3,244  |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)             | 24,221   | 24,221   |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2019年12月2日開催の取締役会の決議に基づき、2020年1月1日付で株式の分割および株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げること、当社株式の流動性を高めるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

分割の方法

2019年12月31日(実質的には2019年12月30日)を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

分割により増加する株式数

|                |              |
|----------------|--------------|
| 株式分割前の発行済株式総数  | 13,336,400株  |
| 株式分割により増加する株式数 | 13,336,400株  |
| 株式分割後の発行済株式総数  | 26,672,800株  |
| 株式分割後の発行可能株式総数 | 104,000,000株 |

株式分割の効力発生日

2020年1月1日

2. 株式分割に伴う定款の一部変更について

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年1月1日をもって当社定款第5条の発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容(下線部分は変更部分を示します。)

| 現行定款  | 変更後定款  |
|---|--|
| <p>(発行可能株式総数)<br/>第5条<br/>当社の発行可能株式総数は、<u>52,000,000株</u>とする。</p> | <p>(発行可能株式総数)<br/>第5条<br/>当社の発行可能株式総数は、<u>104,000,000株</u>とする。</p> |

(3) 定款変更の効力発生日

2020年1月1日

## 2【その他】

2019年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (イ) 配当金の総額.....520百万円
- (ロ) 1株当たりの金額..... 43円00銭
- (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2019年12月2日
- (注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

**第二部【提出会社の保証会社等の情報】**

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月6日

株式会社G - 7ホールディングス

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 黒木 賢一郎 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 青木 靖英 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社G - 7ホールディングスの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社G - 7ホールディングス及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。